

# 中期経営計画

(2019年3月期～2021年3月期)

---

## 『アタリマエ+α』

2018年6月15日

# 目次

---

- 1. 事業概要 P.3
- 2. 前中期経営計画のレビュー P.4
- 3. 新中期経営計画 P.6
  - 3-1. 鉄構事業計画 P.7
  - 3-1. 不動産事業計画 P.14
  - 3-2. 資本政策の基本的な方針 P.15

# 1. 事業概要

## ■ 鉄構事業

国内外の石油、電力、ガス並びに重化学工業等の分野に、各種貯槽、プラント等、産業のニーズに応じた製品を提供しています。



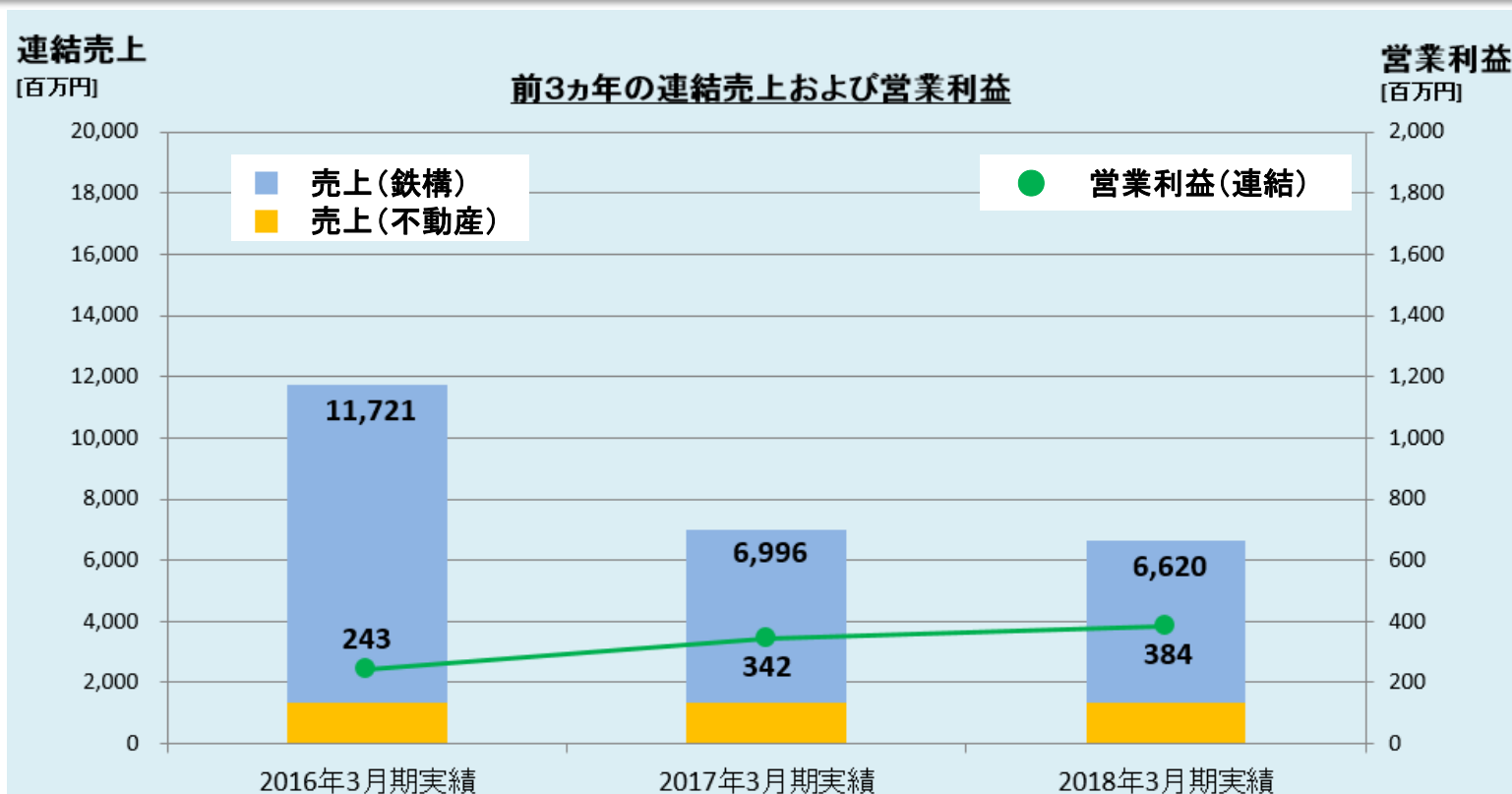
## ■ 不動産事業

都内を中心とした社有地を活かし、社会のニーズに合致した不動産開発を行い、長期安定的な賃貸事業を展開しています。



**「Technological Contributions for the world(技術をもって社会に貢献する)」**

## 2. 前中期経営計画のレビュー(2016年3月期～2018年3月期)



セグメント実績	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	実績数値(3か年平均)	
				連結営業利益額	3.2億円
鉄構 売上	10,396	5,656	5,290	自己資本利益率(ROE)	1.5%
鉄構 営業利益	-536	-439	-396	鉄構事業営業利益率	-6.4%
不動産 売上	1,325	1,340	1,330		
不動産 営業利益	779	781	780		

## 2. 前中期経営計画のレビュー(2016年3月期～2018年3月期)

---

### 鉄構事業

---

- 結果**
- ・国内工事の小型化により売上減少
  - ・世界的な原油安を背景に海外工事の売上減少

- 課題**
- ・安定的な売上と利益の確保

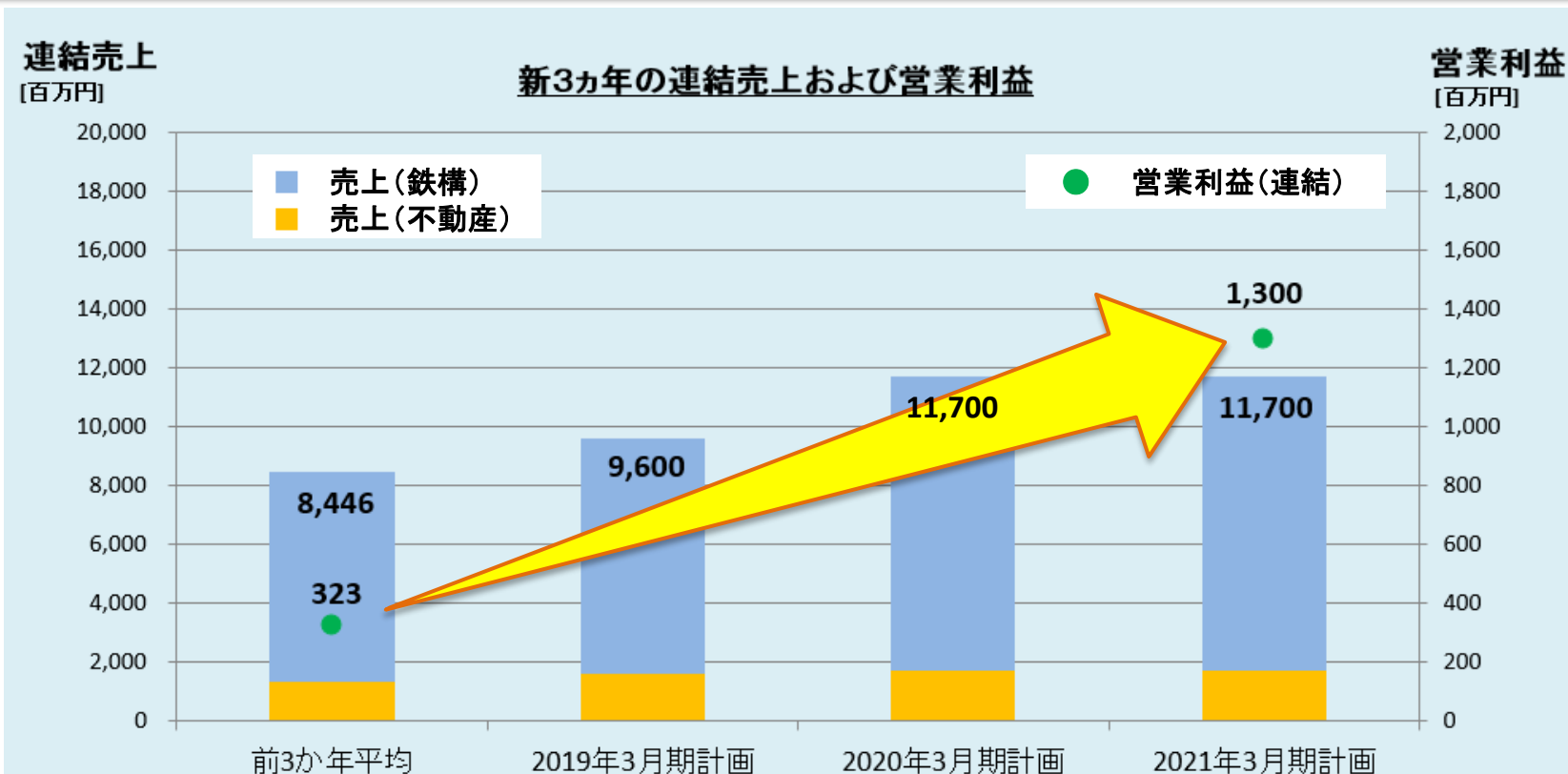
### 不動産事業

---

- 結果**
- ・売上、営業利益ともに安定的に推移

- 課題**
- ・高度化による収益拡大と建物価値の維持

### 3. 新中期経営計画(2019年3月期～2021年3月期)



セグメント数値	前3か年平均	2021年3月期
売上(鉄構)	7,114	10,000
営業利益(鉄構)	-457	300
売上(不動産)	1,332	1,700
営業利益(不動産)	780	1,000

数値目標(2021年3月期)	
連結営業利益額	13億円以上
自己資本利益率(ROE)	8%以上
鉄構事業営業利益率	3%以上

## 3-1. 鉄構事業計画

---

鉄構事業スローガン:『アタリマエ+α』

アタリマエ = 誠実なものづくり  
+α = お客様のニーズに  
技術で応える

# 3-1. 鉄構事業計画

## 事業戦略

### ① 市場戦略

- 国内は新設工事・大規模改修工事中心から開放補修工事中心へシフトする。
- 海外は東南アジアにおける各種設備一式工事の受注拡大を目指す。

### ② システム構築戦略

- 国内は地域密着型の顧客対応体制を確立する。
- 海外は現地企業との連携を強化し、効率的な現地体制を構築する。

### ③ 差別化戦略

- 顧客への技術サポート力を強化する。
- しくみの見直しや施工技術の開発によりコスト競争力を高める。



## 3-1. 鉄構事業計画

### 重点施策①国内外営業施策 『アタリマエ』の実現

国内市場の縮小化、海外市場の拡大及び競争激化に対し、「受注目標の達成」「成長市場への営業展開強化」「見積精度の向上とスピード化」を図るため、以下施策を重点化する。

- a. 常駐現場の維持拡大による安定的な売上と利益の確保
- b. 重要案件指定と見積業務の強化による、受注確度の向上
- c. 地域拠点による面展開営業の実施
- d. 海外市場における営業体制の強化
- e. 競争力のある見積原価の作成

## 3-1. 鉄構事業計画

---

### 重点施策①国内外営業施策

### 『+α』の実現

---

既存の顧客・市場を維持しつつ、「新規顧客・市場を獲得」を図るため、以下施策を重点化する。

- a. 市場調査に基づき、新規参入常駐現場及び地域営業拠点を絞り込み、営業活動を行う。
- b. 当社周辺事業の調査により、進出機会を狙う。

## 3-1. 鉄構事業計画

---

### 重点施策②生産技術施策

### 『アタリマエ』の実現

---

「安全・品質の維持」「工程管理」「工事予算の適切な遂行」を図るため、以下施策を重点化する。

- a. 予算執行状況を適時把握できるシステムの確立
- b. 新たな協力会社の開拓
- c. 開放補修工事における利益創出の仕組みの構築
- d. 不具合対応、分析及び再発防止に対するシステムの見直し

## 3-1. 鉄構事業計画

### 重点施策②生産技術施策

### 『+α』の実現

競合他社との差別化に向け、既存の施工技術を前提とせず、徹底的にムダを排除した技術革新を図るため、以下施策を重点化する。

- a. 品質維持及びコスト削減に向けた施工方法の確立
- b. 高効率な溶接法の研究開発のスピード化
- c. 新たに、鉄構事業統括本部内に開発室を開設し、鉄構事業周辺分野の新技术・新商品開発を行う。

## 3-1. 鉄構事業計画

### 重点施策③鉄構事業共通施策

- ① プロフェッショナルの育成
  - a. オフライン教育の実施と資格取得の奨励
  - b. 海外担当人材の増員と育成
- ② 自ら問題解決する力をもつ社員の育成
  - a. 日常的な問題解決活動の推進と部門長によるサポート
  - b. 中堅社員の階層別研修を強化し、マネジメント力を向上させる。
- ③ スタッフ部門の機能強化
  - a. ICTを活用した業務の効率化
  - b. 安全衛生マネジメントシステムの適切な運用と、無災害記録の継続。
  - c. 不具合の発生防止に重点を置いた品質管理活動の推進

## 3-2. 不動産事業計画

### 重点施策

- ① 社有地（東京都大田区東糀谷）の不動産開発を進め、2019年3月期より賃貸を開始する。
- ② 建設後10年以上経過した建物の大規模修繕を行い、建物価値を維持する。



2019年3月期より賃貸を開始する食品物流倉庫

### 3-3. 資本政策の基本的な方針

---

当社は持続的な成長と中長期的な企業価値向上に向けて以下3点のバランス最適化の観点から、必要な資本政策を実施します。

---

**① 財務の健全性維持及び内部留保**

※内部留保の目的は、設備投資や新製品・新技術の開発等

---

**② 資本コストを意識した資本構成**

---

**③ 安定的配当等による株主還元**

---

## お問い合わせ先

株式会社石井鐵工所 経営管理部 総務担当

TEL: 03-4455-2500 FAX: 03-6219-6835

本資料に記載されている計画内容は、資料作成時点の当社の判断に基づくものであり、記載された計画数値、方針については今後変動する可能性があります。